

国内最大手・対話型AI面接サービスSHaiN 約3倍のスピードで600社突破 ～採用市場におけるAI活用の加速化が進む～

株式会社タレントアンドアセスメント（本社：東京都港区、代表取締役：山崎俊明、以下タレントアンドアセスメント）は、同社が開発・提供する対話型AI面接サービスSHaiN（以下、SHaiN）を導入した企業が累計600社を突破したことをお知らせいたします。



【完全AI化を経てSHaiN 導入600社突破】

対話型のAI面接サービスとして国内最大手を誇るSHaiNの導入企業数（※1）は2017年10月のサービス開始以降、約2年で100社、それから約4年半で500社を達成しました。特に、2023年12月に面接ヒアリングから評価レポート納品まで完全AI化したプランを実現以降、導入企業数の伸びは加速しており、500社達成時より約3倍のスピードで600社を達成しました。完全AI化によりさらに利便性が増し、より一層多くの企業で人材採用に欠かせないサービスとして認知されています。

企業の人事・採用担当者200名を対象に実施した調査では、採用活動にAIツールを活用した人のうち74.4%が「人材の質」の観点から目標を達成したと回答しています。（※2）採用担当者の工数削減による負担減や管理部門のコストカットのみならず、質の高い人材確保を実現するAI面接導入の流れはますます顕著になっています。

学生に生成AI利用について聞いた調査では、2025年卒では「利用経験がある」と回答した学生が62.9%と2024年卒の39.2%に比べ23.7ポイント増加しており、（※3）AIの活用が急ピッチで進んでいることがわかります。また、対話型AI面接サービスSHaiNは、新卒や中途、アルバイト採用のシーンだけでなく、社内昇級や昇格試験の際に活用することで、その後に行う面談・面接を効果的・効率的に実施する例も増えており、人的資本経営の面においても広くご活用いただいています。

タレントアンドアセスメントは、今後もより付加価値の高いサービスを提供してまいります。

※1 自社調べ（導入企業数は無料トライアル利用を含む）

※2 Thinkings株式会社/「2023年度の採用活動におけるAI活用」に関するアンケート調査

※3 マイナビ2024年卒大學生活動実態調査（5月）/2025年卒大學生活動実態調査（5月）

■対話型AI面接サービス SHaiNとは (<https://shain-ai.jp/>)

タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドをもとに、人間の代わりにAIが面接を実施することで、人間が行う面接で課題視されてきた評価のばらつきが改善され、合否基準の統一、先入観のない公平公正な選考を実現します。

受検者はスマートフォンやタブレットを利用し、非対面・非接触で24時間365日、いつでもどの場所でもAIと対話しながら面接を行うことができ、日程による選考辞退などの機会損失を減らせるようになります。また企業側は面接評価レポートなどを参考に、採用可否だけでなく、対面の面接時には候補者ごとに適した質問の投げかけや、特徴に合わせた動機付けとして活用することができます。

これまでもSHaiNは「遠隔地受検者への面接機会の提供」「面接評価レポートの有効活用」「採用担当者の工数削減による負担減」などの部分が評価され、2024年8月末時点で600社以上の企業様にご利用いただいております。

当社はSHaiNを通じて、学歴や性別、国籍に関係なく公平公正に評価される時代への一歩として、持続可能な開発目標SDGsの「ジェンダー平等を実現しよう」「人や国の不平等をなくそう」を推進しています。

また、SHaiN面接評価レポートは導入企業2000社（2024年9月時点）を超えるThinkings株式会社が運営する採用管理システム「sonar ATS」と連携しており、候補者データを一元管理することで、採用業務に関わる煩雑な業務の効率化を実現しています。



SHaiN



■株式会社タレントアンドアセスメント (<https://www.taleasse.co.jp/>)

所在地 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー23F

代表者 代表取締役 山崎俊明

設立 2014年10月

資本金 5億5,188万円（資本準備金等を含む）

事業内容 AI面接サービスSHaiNを主軸とした採用コンサルティング事業の展開

本件に関するお問合せ先：株式会社タレントアンドアセスメント IR・広報戦略担当

TEL 03-4233-7422 / E-MAIL pr@taleasse.com

(2/2)